

**第85号**

令和7年3月19日発行

山口県集落営農法人連携協議会(事務局:JA山口県)

# 集落営農法人だより



## 「米づくり推進研修会」「農作業安全研修会」を開催しました。

令和7年2月5日(水)13:00より、山口県セミナーパーク講堂において、「米づくり推進研修会」「農作業安全研修会」を開催しました。(共催:山口県農林水産部農業振興課)

当日は、寒波による雪の影響で誠に残念ながら出席ができなくなった法人もありましたが、会員法人・関係機関等101名が出席しました。研修会の内容は、以下のとおりです。



集落営農法人連携協議会  
秋本会長



山口県農業振興課  
平山課長

### ○米づくり推進研修会

#### 1 講演:『令和の米騒動』から読み解く水田利用の現状と将来予測

宇都宮大学農学部農業経済学科 助教 小川 真如 氏

・「令和の米騒動」と言われる様になったコメの品薄理由として、記録的猛暑による充実不足等で上位等級比率の低下、インバウンド等による需要増加など様々な理由を挙げられ需給バランスが崩れ価格上昇に繋がった事を説明されました。2024年秋に今後の作付け動向調査で聞き取られた声に基づき直近及び来年以降の稻作予測について話されました。

#### 2 実践報告:名田島農産の米づくりについて

有限会社名田島農産 常務取締役 有吉 孝康 氏

・会社概要や米栽培(稚苗移植栽培・乾田耕起直播栽培)について説明され、今後、温暖化や異常気象に負けず安定生産に向けた、土づくり、水・施肥管理について話されました。

### ○農作業安全研修会

#### 1 情勢報告:山口県の農作業事故の実態について

山口県農林水産部農業振興課 主任 河野 有希子 氏

・農作業死亡事故の推移について発生・原因・機種・場所別での割合を基に説明されました。農作業事故をなくすため安全衛生教育の実施について呼びかけました。

#### 2 講演:農作業の安全・衛生教育

片山安心コンサルタント合同会社 代表社員 片山 昌作 氏

・農業機械毎の始動前後点検やメンテナンス方法、安全に使用するためのポイント、熱中症対策など安全衛生についてきめ細かい説明をいただきました。衛生教育に係る資料をホームページに掲載されていますのでご覧いただけます。<http://ansin39.com/>



宇都宮大学農業経済学科  
小川助教



名田島農産  
有吉常務取締役



山口県農業振興課  
河野主任



片山安心コンサルタント  
片山代表

## 「山口県明日の農業を考える会」に出席しました。

令和7年2月10日（月）13:00より、山口県立農業大学校講堂において開催され、本協議会から山重副会長をはじめ5名が出席しました。（出席者：42名）



考える会は、山口県の農業を取り巻く環境が多くの課題に直面し新規就業者の定着には課題が多く、就農前研修から就農後の定着までの一貫した支援体制の構築が求められていることに鑑み、関係団体が一同に会し新規就業者への支援取組について協議することで、地域段階の支援体制の充実と相互の研鑽を図ることを目的として、「地域における新規就農者確保及び支援の取組について～新規就農者が地域で暮らしていくための環境整備とは～」をテーマに開催されました。

この中で、本協議会若手法人就業者サークル百姓練磨の会メンバーの農事組合法人川西（山口市深溝）池根伶名主任が「法人に新規就業！10年での変化」と題して、法人に就業した経緯、法人概要、自身の業務内容、働き続けたい法人とは等について取組報告を行ないました。



農事組合法人川西  
池根主任

池根主任は、「作業員に合った作業の配分や指示、法人全体で課題を解決していく体制づくり、安全な作業環境、消費者に求められる生産物づくりを通じて、川西が5年・10年・未来永劫ずっと地域農業を支える法人になるよう頑張りたい。」と熱く話しました。

## 「令和6年度協議会視察研修」を実施しました。

令和7年2月26日（水）～27日（木）、令和6年度視察研修を実施しました。（参加者：10名）



視察では、2/26（水）に熊本市の農事組合法人すぎかみ農場、2/27（木）に菊池郡大津町のネットワーク大津株式会社を訪問し、法人の概要・特徴・取組などについて説明を受け、その後、質疑・応答を行いました。



ネットワーク大津株式会社

### 両法人ともに圃場

条件の良好な圃場を中心に大規模経営を行われているが、山間部付近の条件不利地や担い手不足・雇用条件など共通する課題について意見交換を行いました。今後の明確なビジョンや経営者視点での考え方などお聞きすることができ実りある視察研修となりました。

## 「広島県世羅町農業団体視察研修会」を開催しました。

令和7年3月4日（火）～5日（水）、広島県世羅町農業団体（36名）が来県し、以下のスケジュールで会員法人を視察しました。

視察先・日時	主な内容
株式会社 フーム17 (宇部市小野) 令和7年3月4日(火) 13:30~15:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人概要と取組について</li> <li>質疑・応答</li> <li>施設見学 (トマトハウス・メロンハウス)</li> </ul> <p>対応者：野村社長、門田担当</p>
農事組合法人植柳ファーム (美祢市東厚保) 令和7年3月5日(水) 10:00~11:30	<ul style="list-style-type: none"> <li>法人概要と取組について</li> <li>質疑・応答</li> <li>施設見学</li> </ul> <p>対応者：柴岡代表、柳井理事 早川担当、谷担当</p>

## 「令和6年度第5回役員会」を開催しました。

令和7年3月7日(金) 11:00より、山口県JAビル多目的室に於いて、令和6年度第5回役員会を開催しました。(出席者：32名)

### ○ 協議・報告事項

- (1) 三役(会長、副会長、監事)の改選について
- (2) 集落営農法人優良経営体表彰について
- (3) 令和7年度活動計画について
- (4) その他



## 「令和6年度第2回経営管理研究会」を開催しました。

令和7年3月7日(金) 13:30より、山口県JAビル「共用会議室4」において、令和6年度第2回経営管理研究会を開催し、資源点検実施法人をはじめ協議会役員、関係機関、地域法人協議会事務局、県域事務局等、38名が出席しました。

本研究会は、将来にわたって法人経営を継続するために法人が持っている資源(ヒト、トチ、モノ、カネ、情報等)を改めて点検・見直し、課題を整理するとともに、課題解決に向けた道のりを明らかにしていく事を目的として平成30年より開催しているものです。

研究会では、資源点検を実施した法人の中から、6法人が点検結果の発表を行い、判明した課題・問題点やその対策について共有しました。

その後、山口県農業振興課の久保主査とやまぐち農林振興公社の和田相談員をコメントターに総合討論を行い、発表の中身について意見交換を行いました。



発表法人と協議会役員のみなさん

## ○資源点検発表法人

地域協名	法人名	役職名	発表者
周 南	農事組合法人ファームつるの里	代表理事	森次 高志
南すおう	株式会社石城の里ファーム	代表取締役社長	山本 凌太郎
防府とくぢ	農事組合法人とくぢ伊賀地農場	代表理事	原田 且也
宇 部	株式会社ファーム17	代表取締役社長	野村 文雄
下 関	農事組合法人豊華の郷	代表理事	富永 英典
長 門	株式会社長門西		花岡 輝彦

## 「令和6年度集落営農法人優良経営体表彰審査会」を開催しました。

令和7年3月17日（月）13:30より、山口県JAビル「共用会議室4」で開催し、審査委員（6名）、関係機関、事務局など16名が出席しました。



審査会では、審査委員長の大蔵経済大学山本教授をはじめ以下の審査委員が審査基準に基づき審査を行いました。

表彰法人は、次回の役員会での協議を経て最終決定され、令和7年5月1日（木）に山口県セミナーパーク「講堂」で開催する第17回通常総会において表彰する予定です。

（表彰区分：県知事賞、経営管理委員会会長賞、協議会会长賞）

## ○ 審査委員

所 属	役 職	氏 名
大阪経済大学 情報社会学部	教 授	山 本 公 平
山口県集落営農法人連携協議会	会 長	秋 本 清 夫
山口県農林総合技術センター 農林業技術部	部 長	牛 見 哲 也
山口県農林水産部 農業振興課 経営体育成班	調整監	白 石 千 穂
全国農業協同組合連合会 中四国広域営農資材事業所 山口推進課	課 長	持 光 信 一
山口県農業協同組合 営農販売事業本部 営農指導部	部 長	齋 藤 嘉 久

### ○ 山口県集落営農法人連携協議会 ホームページ

<https://www.y-syuurakueinou.jp>

※「山口県集落営農法人連携協議会」で検索

※右のQRコードから、スマホでご覧いただけます。



### ○ LINE公式アカウント

「山口県集落営農法人連携協議会」

※右記QRコードからお友達登録できます！

